

ガス窯作りのプロ集団・大築窯炉工業

DAICHIKUのお得意様向けニュースレター

ウラも情報満載

【発行日】2007年2月1日 【発行人】大築窯炉工業 谷口浩司

〒309-1611 茨城県笠間市笠間2192-5 TEL0296-72-1444【ホームページ】<http://www.daichiku.jp/>

スタッフ紹介 ダイチクの明るいマルチタレント～秋元智香～



こんなにマルチな才能を持つ女性も少ない。やきもの作りはもちろんのこと、顧客さき訪問からビデオのナレーションまで多才にこなす。東京の美術大学を卒業後、波佐見焼窯元に勤務し、志田焼の里博物館～京都陶工技術専門学校～ポルトガルの陶芸工房～茨城県窯業指導所～現在に至り、各地で貴重な経験を重ねてきた。磁器製作が得意だが陶器を作ってもである。

当初は緋炎の開発スタッフとして汗を流してきた。開発終了後は顧客先訪問をしている。明るく物怖じしない性格で誰からも好かれるので、陶芸という共通点さえあればもう友達になれる！と言ってもいいくらいだ。営業募集の話に一番に応募してくれたのが彼女である。女性営業を想定していなかった？のでしたが、話をしてみるとそんな不安も一掃。ポルトガル経験談で数時間花が咲き、仕事の話はほとんど無しにもかかわらず採用決定！

やきもの作りのモットーは、「使い易く、心地の良い器に焼き上がるように心がけています！」という。1972年横須賀生まれ。

うれしい！楽しい！大好き！ダイチク！

ユーザー登場 ガス窯0.5m³を15年使用中！愛子様ご愛用！ひよこの器・小島英一氏



やきものを一生の仕事に

一度お聞きした事があります、窯名の「童子窯」はなんと読むんですか？と。これは不惑の歳、横田観風先生の命名と後年分かりました。私が作業場を訪ねると必ず窯や陶芸の話、私の父の話をしてくれます。さすがに10年以上たつと父の話も少なくなりましたが、やきもの質問をすると「ああそれはね」と言って本を片手に説明してくれたり、経験談をしてくれます。聞くは一時の恥などと申しますが、極初歩的な質問だった事に後になって気がついて、自分でも恥ずかしいと思うことはあっても、聞いている最中はまったくそれが初歩的なことだとは思ってもよらないし、「それを勉強してた頃もあったから懐かしい感じがするね」などと言われると、聞いてみるとに何の抵抗もなくなってきました。しかし、「童子窯」は答えてもらえなかった。私は思う「どうしよう」と。最近の小島さんのホームページに「この頃“やきもの”を見たり作ったりする事が面白くなりました。一生の仕事にしてもいいナと思いはじめています。」とあります。



プロフィール

1946年：千葉県千倉町生まれ
1971年：二松学舎大学大学院終了
製陶ふくだ、松佐陶工房勤務
1973年：陶淵舎設立、現在地に築窯
1983年：里中英人先生に師事
1986年：横田観風先生(童子窯)と命名
1986年：コロンバス芸術大学で公開授業
1991年～96年
女子聖学院短期大学国文科
非常勤講師
1994年～ 農業・生活専門学校鯉淵学園
非常勤講師

【著書】
陶芸の彩色技法(共著)
伝統的な工芸品シリーズ「益子焼」
共に(理工学社)



ガス窯は大丈夫？バーナー掃除でガス代節約

「最近ガス窯の時間が延びたなあ」とお悩みの方、バーナークリーニングでガス代を節約しましょう！ガス代値上げで経費はかさむ一方。汚れたバーナーを掃除するだけで焼成時間が4時間(最新情報)も短くなる場合があります(2m³ガス窯、ボタン使用)。
料金はバーナー1本840円(他社製の場合1,050円)
こんな時こそ、ちょっとしたことが節約になります。
お問合せは今すぐ 0296-72-1444

灰テク穴窯・緋炎で自然釉作品を創りませんか？

灰テク穴窯・緋炎は当社が開発した小型の自然釉作品専用穴窯です。自然釉作品は貴重な存在となっています。また販売店で見かけることも少なくなってきました。ないものを創って手ごろな価格で発表！お客様の評判も上がること請け合いです。
くわしくは <http://www.daichiku.jp/>
資料のご請求は電話で0296-72-1444

大築窯炉の新製品 灰テク穴窯・緋炎～益子・大高正希様 感動の初窯！



順調に焼き上がり予定どおり13時間あまりで無事終了しました。緊張感もあり些か疲れましたが良い作品がとれたと思います。この窯の性格を生かすポイントを見つけて行ければ、より良い作品がとれると感じました。あとは回数を積みながら自分なりの焼き方を探りたいと思います。

大高さんのブログより

ブログは <http://blogs.yahoo.co.jp/mavic650b>
キーワードは 大高正希 緋炎

今回の焼成作品



大高正希さんの個展情報

9/4～9/22 益子焼共販センター・シックスギャラリーにて緋炎焼成作品の個展を予定しています。

東京藝術大学にて緋炎焼成会を行います！ 1月29・30日 上野キャンパスにて

美術学部陶芸講座の島田文雄教授のもと1月29・30日の両日、東京藝術大学上野キャンパスにて緋炎焼成会を行います。当日は学生さん30人の作品を焼成します。焼成結果は当ニュースレター、弊社ホームページでくわしく発表いたします。[東京芸大ホームページ http://www.geidai.ac.jp/](http://www.geidai.ac.jp/)

おしらせ 1月の定期緋炎体験会は芸大にて・2月は通常通り実施します

毎月、弊社にて実施いたしております定期緋炎体験会は東京芸大で実施することで変えさせていただきます。ご来場予定の方には大変ご迷惑をおかけいたしますがご理解のうえご了承お願いいたします。2月は16日から18日(焼成は17日)に通常通り行います。

お客様の声&今月の一冊 バーナークリーニング中間報告

お客様の声 / バーナークリーニング
昨年12月より実施中の大好評“バーナークリーニング”中間報告！！

ここが良くなりました

- 第1位・・・焼成時間が短くなってガス代が少なくなった(正常になった)。
- 第2位・・・還元のかかりが良くなった。(温度むらが少なくなった)
- 第3位・・・焼成音が静かになった。など

バーナークリーニングをした理由

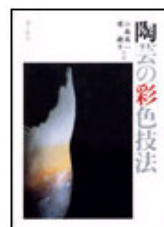
- 第1位・・・10年以上何もしていなかったから。
- 第2位・・・ガス代が節約になると聞いたから。
- 第3位・・・その他(知人陶芸家から聞いて)

「焼成時間が短くなってガス代が少なくなった」うちわけ

- 4時間短くなった
- ほぼ2/3の時間で焼きあがった(24時間が17時間に)
- 2時間短くなった
- (焼成時間は通常より長くなっていたものがバーナークリーニングにより正常化したものです。)

ダイチクのウンチク

ブタンガス(C₄H₁₀)には微量の油分がありこれがノズルの汚れる原因になります。定期的に掃除することで窯の焼け具合や燃費の向上につながります。また、レギュレータ内のサビやスス、陶辺を取ってやることでガスの流れが良くなり、バーナーの燃えも良くなります。



今月の一冊！

陶芸の彩色技法・小島英一・堤綾子共著
陶芸の基本を詳細に解説しています。著者の体験にもとづき素材や作陶の手順をまとめています。釉薬の発色を最大限に引き出すための技法を具体的なイメージを与えるよう釉薬の色ごとに解説しています。焼締めによる発色技術は陶芸家必見。

はみ出し情報

信楽特産粘土870円/20kgにてキャンペーン実施中！1/29まで
(お問合せは今すぐ 0296-72-1444へ)